

シニアと児童の赤城体験（冬編）
赤城山ウィンターツアー ～ボクをAKAGIに連れてって!!～

実 施 報 告

日 時：平成 28 年 1 月 30 日（土）9:00 ～31 日（日）14:00

場 所：前橋市少年自然の家、赤城山、大洞赤城神社

主 催：赤城山エコツーリズム推進協議会

共 催：前橋市赤城少年自然の家、国立赤城青少年交流の家

参加者：6 名（保護者 3 名、児童 3 名）

引率者：4 名（事務局 2 名、前橋市少年自然の家スタッフ 2 名）

【1 月 30 日（土）】

9:00 道の駅ふじみに参加者が集合し、キャンプの趣旨とスケジュールの説明がなされました。道中は赤城山についてお話ししたり、ヤドリギなど実物を見たりして、活動場所へ向かいました。

10:00 前橋市少年自然の家に到着し、参加者同士の自己紹介と、現地スタッフによるスノーシューのはき方講座を実施しました。自然の家から、大洞の赤城神社、そして薬師岳への登山コースへ向かいました。途中でミズナラの木の中に空洞があり、家族で一緒に写真を撮りました。



12:00 登山道で昼食を取り、薬師岳の山頂へ到着しました。参加者にとって新雪を歩く体験は初めてであり、印象によく残っていたようです。また、自分の通った道を山頂から見たり、鳥居峠の先の雲海を見たり、夏には見られない光景が見られ、感動していました。帰り道には大きな氷柱を手に入れ、前橋市街地から 1 時間弱で、これほどの雪と氷が見られることに驚いていました。シカの通った獣道やフンが落ちており、冬の自然の中で生き物のつながりが感じられました。



16:00 自然の家へ戻り、夕食までの休憩をとりました。

19:00 鉋と箸専用の道具を用いた「マイ箸づくり」をしました。鉋を使うのが初めてという子供もいましたが、じいじが活躍する時間をつくることができました。



【1月31日（日）】

9:00 青空の下、雪遊びをしました。積雪は30cm以上あり、そり遊びや、雪像作りを楽しみました。水分が少ないため固まりにくい雪でしたが、ソリのコースづくりや、特製ゆきだるまづくりで盛り上がりしました。



11:00 昼食はピザの生地伸ばしからトッピングまで、自分たちの手で作りました。特製のピザ釜を使って、焼きたてほやほやの一切れをいただき、おいしさに笑顔があふれていました。



13:00 キャンプの振り返りでは、雪の中の登山は大変だったけれど、孫と一緒に一生忘れない思い出ができた。ピザづくりや、お箸づくりで、自分たちの力で作れたのが楽しかった。などの感想が見られました。

参加者とのお話から、市内に住みながら赤城山へでかけたことがない、直通のバスの存在を知らない、冬にできる活動を初めて知ったということが分かりました。都心部の方々への周知とともに、受け入れる前橋市民として、赤城山での体験活動をしたことのある人たちを増やしていく必要があるように感じました。